

# 議会だより

発行 日の出町議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
TEL 042 (597) 0511  
FAX 042 (597) 4369



平井のお祭り  
9月24日(土)・25日(日)

## 平成 28 年 第 3 回定例会

- ・議案審議PICK UP ..... 2P
- ・ **一般質問** 「町政を問う」 10人の議員 ..... 5P
- ・平成27年度決算審査について ..... 11P

◆ 9月定例会 議案審議 ◆

日の出町では  
こんなことが決まりました。

9月定例会 9月1日～9月20日までの20日間

9月定例会議案

町長提出議案 14件  
議員提出議案 1件  
計 15件



今号では、3つの議案を  
**Pick up**

Pick up  
1

平成28年度日の出町一般会計及び  
各特別会計補正予算について

(議案第35号) 平成28年度日の出町一般会計補正予算

(議案第36号) 平成28年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算

(議案第37号) 平成28年度日の出町下水道事業特別会計補正予算

(議案第38号) 平成28年度日の出町介護保険特別会計補正予算

(議案第39号) 平成28年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算

一般会計7810万円、国民健康保険特別会計9767万  
3000円、下水道事業特別会計2648万円、介護保険特別  
会計5435万3000円、後期高齢者医療特別会計840万  
3000千円を追加しました。

主な補正内容

(一般会計)

歳入 普通交付税は、平成27年国勢調査人口値となり、22年国勢調査  
人口と比較し、人口が増となったことにより、1億1974万  
8000円の増となりました。

(特別会計)

介護保険特別会計

歳出 介護給付費準備基金への積立金4094万1000円、介護給付  
費負担金過年度分883万9000円をそれぞれ増額しました。

(議案第47号) 平成28年度日の出町防災行政無線固定系デジタル化移

行工事請負契約の締結について

Pick up

2

防災行政無線の整備を進めています。

平成26年度から5カ年計画で、町内の屋外拡声子局等37カ所及び個別受信機、防災行政関連機器等について、デジタル化移行工事を年度ごとに実施しております。

これまでの経過

平成26年 屋外子局8箇所、再送信子局4箇所を更新

平成27年 屋外子局4箇所の更新  
土砂災害警戒区域、町施設等に戸別受信機420台を設置

平成28年 屋外子局10箇所を更新予定



(議員提出議案第3号) 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の核実験

の実施に抗議する決議について

Pick up

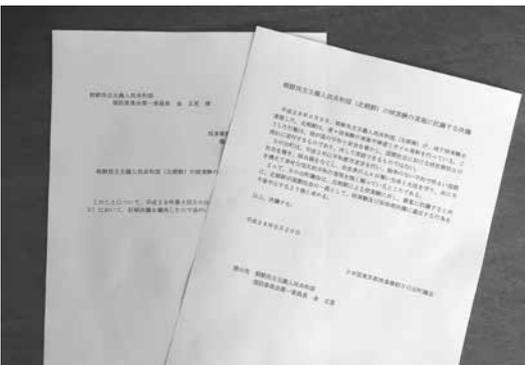
3

国際社会における核拡散防止、世界の恒久的平和を願う

平成28年9月9日、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)が、地下核実験を実施しました。北朝鮮は、度々核実験の実施や弾道ミサイル発射を行っているため、北朝鮮の核実験に対し、厳重に抗議すると共に、北朝鮮が国際社会の一員として、核実験及び安保理決議に違反する行為を今後中止するよう求めるものです。この議案は、全会一致で採択となりました。

決議送付先

この決議は、アメリカのニューヨークにあります、国連北朝鮮政府代表部に送りました。



# 議案と結果

## <町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	明	公	町	共	新	結果
34	平成28年度日の出町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	承認
35	平成28年度日の出町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
36	平成28年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
37	平成28年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
38	平成28年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
39	平成28年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
40	平成27年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
41	平成27年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
42	平成27年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
43	平成27年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
44	平成27年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
45	日の出町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	同意
46	日の出町町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
47	平成28年度日の出町防災行政無線固定系デジタル化移行工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決

※議案第34は「専決処分の承認を求めることについて」

## <議員提出議案>

番号	議案名	自	明	公	町	共	新	結果
3	朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の核実験の実施に抗議する決議について	○	○	○	○	○	○	可決

## <陳情>

番号	陳情名	陳情者	審議結果
28陳情第2号	住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて「受動喫煙防止条例」の早期制定を求める陳情書	スモークフリーキャラバンの会 「スモークフリー in TOKYO」 代表 中久木 一乗	趣旨採択
28陳情第11号	日の出町における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	東京都飲食業生活衛生同業組合 理事長 原田 啓助	継続審査
28陳情第12号	町道の簡易的な整備の実施並びに位置の変更または廃止し払い下げを行わないことについての陳情	第22自治会長 岸野 詞純 副自治会長 遠藤 泰夫 副自治会長 須崎 栄	採 択
28陳情第13号	日の出町における受動喫煙防止に関する陳情	東京都たばこ商業協同組合連合会 理事長 水谷 草道 青梅たばこ商業協同組合 理事長 古山 眞志	継続審査
28陳情第14号	東京都日の出町における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	東京都社交飲食業生活衛生同業組合 理事長 澤木 義平 西東京支部 支部長 塚口 智	継続審査
28陳情第15号	行政不服審査請求の却下理由に関する陳情	田畑 邦晃	不採択

## <各会派の名称と所属議員>

会派名	略号	所属議員(★印…会派代表者)	
自民蒼政クラブ	自	★星野 茂・東 亨・平野 隆史・小玉 正義・東 玉喜	5人
明政会	明	★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩	4人
公明党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
町民党	町	★青鹿 和男	1人
日本共産党	共	★折田 眞知子	1人
一新の会	新	★加藤 光徳	1人

# 一般質問

## 10人の議員

# 町政を問う

### 要旨



清水 浩  
しみず ひろし

#### ごみの減量化と組成調査について問う

**質** ひのでごみゼロゼロ大作戦21促進協力会の活動について。

#### 職務代理

5月にごみの現状やごみの戸別収集・有料化後の状況、資源回収の推進や今後の取り組み、目標等について説明し、意見交換を行った。8月には、西秋川衛生組合のリサイクルセンターと東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設を視察した。

#### 質 組成調査の実施方法について。

**職務代理** 10月に組成調査を行い1月中旬に報告書が提出される予定。調査の方法については、家庭から排出される「可燃ごみ」を100kgになるよう無作為に抽出し、ごみの

組成を分析することによって、ごみの資源化の現状を把握し、今後立案する資源化率向上のための計画の基礎資料とする。

#### 質 プライバシーの取扱いについて。

**課長** ごみの中の個人情報については、町職員が、調査開始から西

秋川衛生組合への搬入、組成調査の作業終了まで立会い、プライバシーの配慮を徹底、委託業者には、守秘義務を徹底し、職員はごみ袋を集めるのみで、組成調査の作業は全て委託業者が実施する。

#### 質 5カ年計画の内容について。

**課長** 3年目まで組成調査を行い、4年目に検証の為に組成調査5年目に検証作業を行う予定。



おさむ

か くら  
嘉 倉



本宿小学校

**職務代理** は。28年度を検証の年と位置づけ、幅広い視野での検証作業を進めている。

**質** 新制度により、当町の資産負債が可視化される。直近の予算編成、将来の行財政運営を考慮した場合、大胆な見直し、改善が必要と考えるが。

**職務代理** 新制度の基準資料により、資産、債務管理、予算編成、事業評価等に活用でき、改善されると期待している。

**質** 老朽化する公共施設、インフラ対策、原価償却費の積算は。

**職務代理** 長寿命化を図り、公共施設等総合管理計画を策定し、準備を進めていきたい。

**新公会計制度導入に向けての進捗状況を問う**  
**質** 29年度導入に向け、固定資産台帳、財務書類4表の進捗状況は。  
**職務代理** 28年度決算分からの導入を目標とし、公会計システムの構築、固定資産台帳の整備に取り組んでいる。

する情報開示、アカウンタビリティについて。  
**職務代理** 統一的基準による財務書類を作成することで、他団体と比較しやすく、分りやすい情報開示につながると考えている。

**質** 新公会計制度と政策評価は一体である。現行の事務事業管理シートの改善、P D C Aサイクル、住民ニーズの観点からの方策



こ だま  
小 玉  
まさよし  
正義

**日の出町の国民健康保険財政を問う**

となった。税率改定も要因のひとつ。

**質** 24年度から3年計画で取り組んだ「国民健康保険の改革」の進捗状況は。  
**課長** 経営の健全化のため、税率を3回に分けて改訂した。

27年度の税率は西多摩平均とほぼ同程度。26年度の税額は平均を若干上回っている。

**質** 法定外繰入金が他市町村に比較し大きいという課題は。

**課長** 27年度については、他市町村の繰入金が増大したため、西多摩平均を下回ると思われる。

**質** 都、国からの補助金が減額されているという課題は。

**課長** 調整交付金は22年度から5年間で約一億500万円の増額

**質** 医療費の推移は。  
**課長** 最近4年間の西多摩平均(5.1%)増に比較して14.3%増と西多摩平均を大きく上回る増加となっている。

**質** 主要68都市の保険金額の比較が報道されているが、それとの比

較で日の出町はどのような実態にあるのか。  
**課長** 最も安いという岐阜市よりも日の出町は安い状況にある。

**質** 今後都道府県への移管が検討されているが、移管に備えての課題は何か。  
**課長** 都は法定外の繰入金を解消する方針であり、その税率がどの程度アップするのか、まだ見通しはないが、重要なポイントである。





## 縄井 貴代子

**自治会と日の出町の協力関係について問う**

**質** 町が自治会へお願いしている業務は。

**職務代理** 自治会館の維持管理。回覧物の配布委託、民間防災組織の活動、防災訓練の参加、各種町事業の参加や取りまとめ。

**質** 自治会エリアの要援護者名簿が自治会長に配布されているが業務内容は。

**課長** 平常時には見守り活動及び情報提供、災害時には情報提供・安否確認・避難誘導・救助活動の支援のうち可能な支援をお願いしている。

**質** 町が予算化している委託料の内容は。

**職務代理** 28年度当初予算は自治会活性化補助金950万、回覧配布委託料545万、そ

の他自治会館の大規模な修繕に対しての補助も別途行っている。

**質** 町は自治会及び自治会連合会へどのような役割を期待しているのか。

**職務代理** 自治会活動は地域の「共助」機能を高め、地域の活性化に繋がっている。

自治会は町の重要な

パートナーと位置付けており今後も協力、連携し町づくり、地域づくりを進めてまいりたい。

**質** 自治会組織の先細りが課題の中、町は今後何を行っていくべきと考えるか。

**職務代理** 町民の皆様の多様化や近隣関係の希薄化など、加入率は低下している。重要なパートナーである自治会へは、加入促進や予算面でも出来る限りの支援を行っていく。



風水害対策訓練

## 田村 みさ子



**予防接種ワクチン取り違え事故を問う**

**質** 身体への影響は。

**職務代理** 7月20日保健センターでの集団予防接種時に、日本脳炎1期接種者27名のうち4名に水痘ワクチンを誤って接種してしまっ

た。現時点で副反応の報告は受けていない。

**質** 事故後に接種方法をどう改善したのか。

**職務代理** 西多摩保健所から技術的な助言と



予防接種ガイドライン

法で実施している。  
**質** 予防接種法によるガイドライン等では「定期接種の場所は医療機関で行う個別接種を原則とする」とある。個別接種の検討を。

**職務代理** 「個別接種」について早急に関係機関等と協議しながら検討していきたい。

**介護予防・日常生活支援総合事業を問う**

**質** 実施まで残り7カ月だが、計画を伺う。

**課長** 介護予防プランの分析や地域資源の把握等を行い素案が完成した。素案を基にサービスタイプの検討、基準及び単価設定、要綱整備、事業者への説明と調整、事業者指定、利用者への普及啓発等を行う。9月中旬に町内外事業所説明会を行う。

みつる 満

むら き 村木



色が薄くなっている路側帯

歩行者、自転車利用者が、安心して快適な通行ができるための道路整備について問う

質 歩道のない道路の路側帯をカラー化する予定は。

課長 歩行者等への交通安全対策として、有効であることは認識しているが、現時点では、カラー化する予定はない。近隣市町村の状況や具体的な効果等を検証していく。

質 現在カラー化されており、色が薄くなっている路側帯の対応は。

課長 薄くなっている箇所については、予算内で補修していく。



ほし 星野の しげる 茂

町の将来ビジョンについて問う。(日の出町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略)

質 ある取り組みは。

課長 日の出町第四次総合計画後期計画で示した施策を基本としている。17年からの子育て支援策等の独自施策が人口増加に繋がった。

質 人口の推移と高齢化に対し目指すべき将来の方向性は。

課長 平成32年までは、人口増が続く、それ以降は減少局面を迎える。平成72年の目標人口を1万3600人とした。高齢化率は、平成27年推計で28%となる。西多摩各市町村と比較すると、第三位で、平成47年は第八位となり、一定の抑制が図られるものと考ええる。

今後は、持続可能な総合的な福祉施策の検証と見直しを着実に実施していく。

質 総合戦略策定にあたり、アンケートを実施しているが今後のあり方について。

課長 子育て世代を中心に町内在住者と転出者にお願いをした。従来の施策の効果を検証しながら、住民の意見を計画に反映させたい。

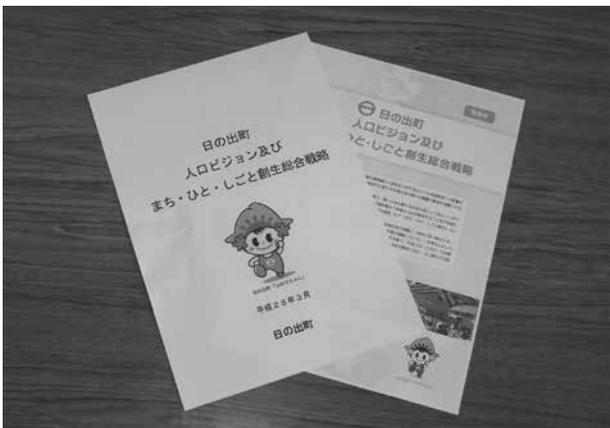
道路・歩道に設置している、下水道用マンホールふたの使用区分について問う  
質 下水道用マンホールふたの設置基準について。  
職務代理 T・25を設置する場合は、車道幅員5.5m以上、T・14を設置する場合は、車道幅員5.5m未満の道路や歩道に使用している。  
質 無印のふたの番号について。

課長 無印のものについては、T・20と思われる。

質 幅員5.5m未満の道路に、T・25、T・20、T・14の3種類のふたを設置している理由は。

課長 平成20年度前までは、一般的に車道部にT・20、それ以外には、T・14が使用されていたことから、現在の町道には、幾つかのものが混在している。

質 基本目標(雇用・人の流れ・子育て・地





東 ひがし  
玉喜 たまき

### 本宿小大規模改修計画を問う

質 計画の進捗状況は。

課長 大規模改修工事を視野に入れた事業計画素案を策定したが、高額な予算必要となるので施工時期については補助金の活用等を検討し、財政当局と調整していく。

質 今後の予算化の見通しは。

教育長 昨年の答弁後予算的・設計的なものを試算すると、10数億かかる。財政当局と基金の積み立ても必要なので、今後つめていき、なるべく早い時期に改修工事にかかれるようにしたい。

### 本宿小北側の雨水対策について問う

質 雨水対策の状況は。



本宿小北側道路

課長 現在局面を変える打開策が見つからないが、今後とも引き続き検討していく。

職務代理 日々担当課のほうで雨水処理する方法を検討・研究しているが難しい状況で引き続き検討していく。

ふるさと納税について問う

質 町内の人でも納税

できるのか。

課長 寄付行為であるので、内外問わず制度は活用できる。

質 広報活動の内容は。

課長 広報日の出8月号に掲載。ホームページや、民間のふるさと納税紹介サイトにも掲載し、寄付金の募集を募っている。

納入手続きについてはホームページにも記載しているが、今後簡便な方法の検討を進めていく。

質 広報活動の内容は。

課長 広報日の出8月号に掲載。ホームページや、民間のふるさと納税紹介サイトにも掲載し、寄付金の募集を募っている。

納入手続きについてはホームページにも記載しているが、今後簡便な方法の検討を進めていく。

質 阿伎留医療センターでの抗体検査の実施を求める。

課長 抗体検査を実施した場合は、検査料は2千円とのこと、今後保健センターでの母子手帳交付の際、また、母親学級を通して、感染予防の普及、啓発について検討したい。

国民年金制度について

質 65歳から70歳の方で、25年の受給期間に満たない場合、年金保険料を払って受給資

格を満たすことが出来る方は、支払うことが出来る制度。

高齡化率の上昇に伴い、地域の中で自立した生活を支える仕組みづくりを問う

質 買い物弱者対策の早期実現を。

課長 利便性のみならず、長期的な視野に立ったニーズの調整を行い、事業者が利益を出せるシステム構築をしなければならぬと考える。意見を聞き検討したい。



おり た ま ち こ  
折田 眞知子



### 周知努力を求める

質 保険料の免除と追納について問う。

職務代理 広報への掲載や、パンフレット等で周知を図っている。

質 未納分の後納について。

職務代理 該当者に個別に通知している。

質 65歳になっても受給資格期間を満たすまでは加入できることについて。

課長 65歳から70歳の方で、25年の受給期間に満たない場合、年金保険料を払って受給資

格を満たすことが出来る方は、支払うことが出来る制度。

高齡化率の上昇に伴い、地域の中で自立した生活を支える仕組みづくりを問う

質 買い物弱者対策の早期実現を。

課長 利便性のみならず、長期的な視野に立ったニーズの調整を行い、事業者が利益を出せるシステム構築をしなければならぬと考える。意見を聞き検討したい。



青鹿 和男  
あおしかずお

「空家対策」を問う

**質** 空家の調査・確認の状況は。

**職務代理** シルバー人材センターに委託。本年7月1日を基準日として実施、7月中に町に報告されている。町内全域で234件の報告。

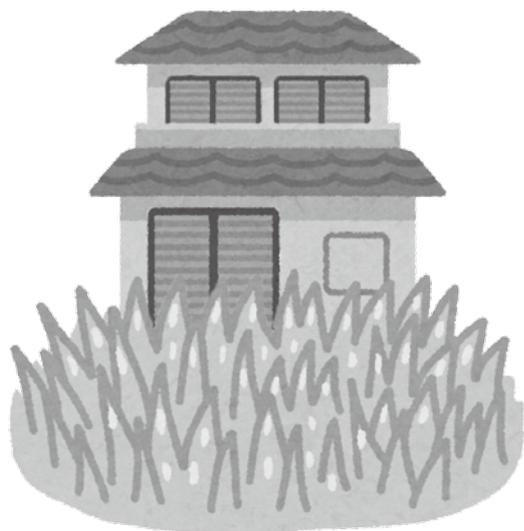
**質** 空家率は上昇していく可能性は高い、町の将来展望は。

**職務代理** 需要と供給の関係から、今後は空き家が増加するものと思われる。

**質** 空家予防の啓発、相談体制を図るべきと考えるが。

**職務代理** 予防啓発は行っていない。

管理不全の空家は、周辺の生活環境に悪影響を及ぼしている場合が多く、近隣住民等からの情報により、町が



把握している。所有者と連絡をとり、現状を説明し了解の上、改善につなげている。

相談体制は、まちづくり課が担当。庭木の手入れの相談は、NTTタウンページなどによる情報提供やシルバー人材センターを紹介、粗大ゴミの相談には生活安全安心課と連

携を図り対応、不動産関係の相談は商工会と連携し対応を図っている。

**質** 庁内体制・協議会の整備が欠かせないと考えるが。

**職務代理** 空家対策計画等で明らかにすると考えている。

利用できるものは利用し、除去すべきものは除去するとの考えのもと、地域のまちづくりとして取り組んでいきたい。

請願・陳情は！

12月の定例会では、11月20日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

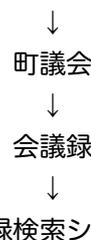
本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。

知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

アクセス方法

町のホームページ  
(www.town.hinode.tokyo.jp)



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

各会計の決算を集中審議 (9月12・13日)

平成27年度

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が行われ、活発な質疑応答が交わされました。そして、20日の本会議最終日には、委員長による審査経過・審査結果の報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

主な  
質疑  
Q&A

一般会計

Q 自主財源の確保について。

A 諸収入、使用料、手数料の見直しや、事業内容の見直しの継続的な取り組み、職員として業務の中での取り組みを怠らないよう続けることが大事と考える。



Q 第3セクターの事務費交付金について

A 派遣人員の増員で、26年度補助金対象人員11名、27年度は10名で1名減となっている。

Q コンビニ収納の利用状況は。

A 利用件数の割合は25年度12.4%。26年度16.2%、27年度18.8%と年々増加している。

Q 健康増進事業の執行率について。

A 27年度の執行率は51%で、がん検診を見ると、乳がん、子宮がん、大腸がんが20数%、前立腺がんが10%に満たないような受診率。

Q 学童クラブ運営経費の今後の推移は。

A 学童クラブに入ってくる子供の人数が増えている。指導員が不足しシルバー人材センターにお願いしているため、賃金、委託料が増えている。

平成27年度会計別決算

(単位：百万円)

会計名		歳入	歳出
一般会計		91億1700万円	88億6600万円
特別会計	国民健康保険会計	25億5400万円	24億5600万円
	下水道事業会計	9億7900万円	9億4900万円
	介護保険会計	12億7600万円	12億2000万円
	後期高齢者医療会計	3億7400万円	3億7000万円
合計		143億0000万円	138億6100万円

## 特別会計

### 国民健康保険

保健税の徴収率は。

昨年より0.2ポイントさがった。8市町村の中で4位であり、一定の成果を挙げている。

### 下水道事業

地震対策について。

管渠かんきょについては問題ない。28年度は各避難所、小中学校へ、マンホールトイレの設計を目標に進める。

### 介護保険

介護給付費準備基金に ついて。

譲余金に相当する額を積み立てることになっており、財産収入の額を含め、基金残高は3655万円。

## 決算討論

### 一般会計 (要約)

平成27年度は、第四次長期総合計画「みんなであつくりの町」の後期基本計画の初年度、橋本町長2期目の公約を実現する予算が生まれ実施された。そして戦後70年・合併60年の節目の年を迎え、合併記念夏まつりには多くの町民が集った。第一回日戦没者追悼式と平和のパネル展が開催され、1月には核兵器廃絶、世界恒久平和を求める平和首長会議にも加盟した。平和の誓いを新たにされた町長の意義ある決断である。

将来負担比率は、町債残高と土地開発公社債務負担分の減額、財政調整基金増額等により11%と改善された。限度額7億円の一時借入れはせず、資金不足には財政調整基金を運用するなど、手堅い財政運営と評価できる。「躍進ひのでニュー五大作戦」に示された27年度予定事業はおおむね実施されたと受け取った。それを踏まえて、将来に向けて述べる。

○財政調整基金の積立目標額を検討すること。  
○本宿小大規模修繕と給食センター建替え計画を進めること。

○各種子育て施策の職員数が足りているか点検すること。

○町独自各種現金支給はできる限り正確な当初予算権計上をすすめること。

○老朽化未使用施設の取り壊しの先延ばしをしないこと。  
以上、賛成討論とする。

明政会 田村みさ子



学童クラブ

Q 街路灯LED化の効果は。

A 去年8月の電気料は203万円。今年の8月は59万円となり、3分の1程度に減っているが、リース料が87万円かかっている。(総額としては約30%の減)



LED街路灯

Q 給食センターの改修計画について。

A 総事業、給食衛生管理基準に合わせた建物の面積等調査し、計画が立てられるよう進めていきたい。



給食センター

Q 通級指導学級について、今は普通の教諭が担当だが、アクティブプランニングという高度な指導体制が必要になると思うが見解は。

A 臨時的な職員、臨床心理士3名で対応中であり、日々研鑽を尽くして対応していく。

# 12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/20	21	22	23	24	25 議会運営 委員会	26
27	28	29	30 本会議 (議案審議)	12/1 本会議 (一般質問)	2	3
4	5	6 総務 まちづくり 常任委員会	7 厚生文教 常任委員会	8	9 議会運営 委員会	10
11	12	13 本会議 (議案審議)	14	15	16	17

午前10時開会 議会を傍聴しましょう

## 訂正とお詫び

第179号の3ページ審議内容の、日の出町教育委員会委員の任命について、濱松裕子氏の任期に誤りがありましたので、お詫びをして訂正いたします。

正 平成28年6月10日から

平成30年6月30日

誤 平成28年6月10日から

平成31年6月30日

## 政務活動費について

日の出町議会では、一人年間5万円の政務活用費を、各会派に交付しています。

政務活動費の支出内容については、「政務活動費収支報告書」により、領収書を添付して報告しています。

# 第2回日の出町議会(町民懇談会)を開催します



第1回懇談会の様子

日の出町議会では、開かれた議会、身近な議会をめざし、議会報告・懇談会を開催いたします。

日時 平成28年11月20日(日)  
午後2時より

場所 ひのでグリーンプラザ  
(多目的ホール)

※ 予約・申し込みは不要です。

問い合わせ 日の出町議会事務局



皆様の貴重なご意見をお聞かせ下さい。  
お待ちしております。

## 議会だより表紙写真募集

- ・応募期間 平成28年11月1日～平成29年1月6日
- ・第181号に掲載予定
- ・町内で撮影した冬をイメージした写真(行事・風景・まちなみ・自然など)
- ・一人につき1作品応募できます。
- ・明らかに人物が特定される場合は本人の了承を得て応募をお願いします。

表紙写真応募用紙に必要事項を記入の上、作品を添えてメール、郵送又は直接事務局まで応募下さい。応募用紙は、議会ホームページ・議会事務局まで。

- ・議会だより編集委員会が審査します。
- ・詳しくは、議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。

## 議会だより編集委員

清水 浩 縄井 貴代子 村木 満  
小玉 正義 折田 眞知子 東 玉喜  
(編集委員長)

## 日の出町議会事務局

☎(597)0511 内線363

再生紙を使用しています。

## 編集後記

過去最多のメダルを獲得し、日本中が沸いたリオのオリンピック・パラリンピックの興奮も懐かしくすっかり秋本番です。

議会だよりは、おかげさまで180号を迎えることができました。心から感謝申し上げます。皆様に親しんで頂ける紙面づくりに、編集委員会では工夫を重ねております。

今回は審議内容について一新させていただきました。いかがでしたでしょうか？

これからの議会だよりも、皆様により身近なものとなるよう努めて参りますので、宜しくお願い致します。

日に日に寒さ増してきます。どうぞご自愛ください。

編集委員 縄井貴代子